

別記様式 6

平成 20 年度第 2 回（第 4 回） 外務省契約監視委員会  
議 事 概 要

開催日及び場所	平成 20 年 10 月 1 日（水） 於：外務省 272 号会議室	
委 員	委 員 長 中里 実 委員長代理 委 員 中谷 和弘、後藤 啓二、 三笥 裕、 吉田 明子	
抽出案件		(備考)
一般競争方式（政府調達に関する協定適用対象）	1/16 件	審査対象： 平成 20 年度第 1 四半期
一般競争方式（上記以外）	2/195 件	
指名競争方式	1/15 件	
企画競争に基づく随意契約方式	2/86 件	
公募に基づく随意契約方式	2/37 件	
その他の随意契約方式	2/264 件	
合 計	10/613 件	
	意 見 ・ 質 問	回 答
委員からの意見・質問、それに対する外務省の回答等	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	
その他	現委員の任期（平成20年12月31日まで）につき、明年1月より1年間の再任を依頼し、各委員の内諾を得た。	

委 員	外 務 省
<p><b>1. 物品・役務等の契約（総括表）</b> （意見なし）</p> <p><b>2. 指名停止等の運用状況</b> （該当なし）</p> <p><b>3. 再度入札における一位不動状況</b> （意見なし）</p> <p><b>4. 低入札価格調査制度調査対象の発生状況</b> （意見なし）</p> <p><b>5. 抽出案件の審議</b> <b>北海道洞爺湖サミット及びG 8外相会合における公式写真提供業務（一般競争入札：政府調達）</b> 一般的な業務内容であり多くの企業が履行可能と思われるが、一者応札となった理由をどう考えているか。</p> <p>- 1 「アルジャジーラ放送モニタリング」業務委嘱（一般競争入札） （意見なし）</p> <p>- 2 北海道洞爺湖サミット首脳会議会場樹変電設備改修工事 一者応札となった理由をどう考えているか。</p>	<p>サミット開催中の限られた期間に多くの業務が集中することから、比較的大きな企業でなければ対応が難しいのではないかと推測される。なお、政府調達協定等に従った官報公示等の手続きを行っているので、公告期間は適正に確保されている。</p> <p>適正な公告を行ったものの、応札が一者にとどまったものである。事業実施場所が郊外のリゾート地であるため、その土地での業務経験や関連業者のネットワークなどの地盤、ノウハウを持った者が必ずしも多数いるわけではないとも推測される。</p>

委 員	外 務 省
<p>落札者は東京所在の企業ではないか。</p> <p><b>「第10回アフリカ・パートナーシップ・フォーラム等会合開催に伴う同時通訳」業務委嘱（指名競争入札）</b></p> <p>落札率（53%）からすると、予定価格が高かったのではないか。</p> <p><b>- 1 「国際協力プラザ事業」業務委嘱（企画競争）</b></p> <p>長年同じ団体が請け負ってきた契約を競争性のある契約に移行するにあたっては、多くの者が参入し得るよう条件付けを慎重に行うべきと考えるが、他に応募者がいなかったのは参入しにくかったからか。</p> <p><b>- 2 「北海道洞爺湖サミット広報用日本紹介ビデオ政策・複製」業務委嘱（企画競争）</b> （以下、上記 - 1 と共通の意見として）</p> <p>企画審査において評価者ごとの点数に大きな幅がある。厳しい採点をする評価者と高い点数をつける評価者が混在する場合、特に僅差の競争では高い点が全体の審査結果に大きく影響することになるのではないか。</p> <p>企画競争において落札率が100%に近いのは、事業予算額を予め公示しているためと解されるが、複数者間の競争があれば見積額を下げてくることはあるか。</p>	<p>同社は（北海道に支社を有しており、工事は同支社が履行したため）当該地域にネットワークを有している。（入札においては、形式的に東京本社の代表取締役が入札者となっているもの。）</p> <p>予定価格は過去における契約実績額に基づき適正に積算したものである。</p> <p>説明会には契約相手の他に民間企業2社が参加したものの、企画の提出は1者にとどまった。委嘱業務は、都道府県のネットワークを一から構築することを求めるものではなく、役務の提供業務が中心であるため、誰でも履行可能と考える。他方、請負業者にとりそれほどの利益が見込まれなかったのではないかと推測される。</p> <p>企画競争は、競争性のある契約方式の一つとして政府全体で導入した方式であり、当省においてもガイドラインを策定・周知しているが、更なる改善のため細部のルールを見直すなど日々努力している。ご指摘の趣旨を踏まえ、各審査項目についての採点基準の更なる明確化を検討したい。</p> <p>評価得点第1位と僅差（5%）の企画がある場合は、見積額がより低廉な者の企画を採用することとしているため、価格による競争性も発揮されている。</p>

委 員	外 務 省
<p data-bbox="220 320 804 405"><b>- 1 「軍縮・不拡散調査研究等」業務委嘱 (公募)</b></p> <p data-bbox="209 416 799 501">契約額の約半分を研究補助者の人件費が占めているが、適正と言えるか。</p> <p data-bbox="209 703 799 833">招聘と調査研究という異なる事業を一つの契約としてセットで委嘱しなければならない理由は何か。</p> <p data-bbox="209 1034 825 1120">落札率が100%となっているが、公募の場合も予定価格を予め公示するのか。</p> <p data-bbox="220 1514 804 1599"><b>- 2 「電子計算機システム運用」業務委嘱 (公募)</b></p> <p data-bbox="236 1610 810 1646">一者応募となった理由をどう考えているか。</p>	<p data-bbox="847 416 1465 685">研究補助者は、軍縮・不拡散分野の高い専門知識を有する若手研究者を想定している。当省と大学等との橋渡しを中心とする多岐にわたる業務に相当期間はりついて対応することが必要なものであるため、相応の人件費を計上したものである。</p> <p data-bbox="847 703 1465 1021">一般的には、招聘部分を切り分けることによって、より競争性が高まるのではないかとのご意見はごもっともであるが、本件に関しては、被招聘者は諸外国で軍縮を専門とする外交官であり、日本の支持者づくりとの政策的な意味合いがあるため、通常の招聘事業とはやや異なる側面がある。</p> <p data-bbox="847 1039 1465 1451">公募は、履行能力のある者の有無を確認する手段であり、その結果、複数の応募があれば競争を実施するため、予定価格は公示しない。なお、随意契約においては、前年度の予算要求時に個々の単価や管理費の率に至るまで価格妥当性の検証が行われた結果決定されている事業規模の範囲内で予定価格を適正に積算している。その上で、実際の契約にあたっては、相手方業者との間で鋭意価格交渉を行っている。</p> <p data-bbox="847 1617 1465 1935">ホストコンピュータの管理やオープン系コンピュータの管理などそれぞれ単一の業務を請け負う業者は多数いるが、本システムは、ホストコンピュータと連動していることから、ユニックス系、オープン系双方のオペレーションが求められるため、履行可能な技術者を擁する者が限られているのではないかと推測される。</p>

官報による事前・事後の公示とはどのようなものか。

**- 1 会議用弁当等ケータリング契約  
(随意契約)**

複数単価という契約形態は、他にどのようなものがあるか。

ミネラルウォーターは割高ではないか。

**- 2 中華人民共和国国家主席一行訪日接  
遇(車両借上契約)(随意契約)**

防弾車の運転経験者は大阪にはいないとのことだが、今後とも関西方面では本契約の相手方以外は請け負う者がいないのか。

定められた一定の額を超える特定調達においては、政府調達協定及び我が国の自主的措置等に従い、随意契約の予定に対する意見等がないことを確認するための事前公示を、また、落札情報の事後公開を官報により行うこととなっている。

事務用品等の消耗品の購入に係る単価契約、招聘事業における役務単価契約などが該当する。

ケータリング業者から購入することにより、未開封のものは返品可能であるため総合的に見れば経済性において不利益とまではいえない。また、通常現金による支払いを行っていない中で、請求書払いが可能といった事務手続き上の利点もある。

防弾車両は重量が3トンを超え、制動距離やハンドル操作など極めて特殊な運転技術を必要とするものであり、事故の発生が許されない外国要人の接遇において信頼し得る業者は、現時点では当該社の他に見あたらないと考えている。他方、将来履行可能な業者が出てくる可能性はあるので、必要に応じ再調査を行う。